



空港という「小さな社会」

校長 清水 裕径



先日、飛行機を利用する機会があり、久々に羽田空港に行きました。休日だったからか、とても大きな空港であるはずなのに小さく感じるほど、多くの人々が行き来していました。特に出発ロビーは、これから旅行に出発する人や、仕事の関係でいつもと違う場所に出張する人など、いつもいる所から非常へ行くための入り口として多くの人をワクワクさせる場所となっていて、私もそんな「高揚感」を感じながら、自分が乗る飛行機への搭乗を待っていました。

空港のあちこちを見ていると、多くの人々の「ワクワク」を載せて飛び立つ飛行機が安全確実に運行するために、実に多くの人々が働いていることがわかります。実際に飛行機を操縦するパイロットや乗客の安全を守るキャビンアテンダントもそうですが、例えば搭乗前に様々な手続きを笑顔で対応する地上スタッフ、安全を守るために搭乗前に保安検査場で手荷物などを厳しくチェックする検査員、飛行機の周りで機体に荷物や燃料をテキパキと積み込む職員と、多くの「プロフェッショナル」が関わっているのを見ることができます。また、乗客の目に見えないところでも、安全に飛行できるように、機体の細部に至るまで点検・整備する整備士、事故やトラブルを防ぐように交通整理をする管制官など、一機の飛行機が飛行するためには、たくさんの職業の方々が役割を果たしています。

これら無数の仕事の一つでも欠けてしまえば、あるいは、誰か一人が「これくらいいいや」と手を抜いてしまえば、飛行機は安全に、時間通りに飛ぶことはできません。空港という一つの「小さな社会」は、多種多様な人々が、それぞれの持ち場で「自分の役割」と「責任」を全うすることで成り立っています。そして、その連携プレーが、乗客の安全を支えているのです。

実は、私たちの社会も同じような仕組みで動いていて、私たちの生活は、誰かの「仕事」によって支えられています。医師や看護師、警察官や消防士のように「命を守る」役割を果たす人、毎日おいしい給食を作ってくれる人、ゴミを収集してくれる人、私たちが読む本を作る人、遠くの畑で野菜を育てる人。社会は、目に見える仕事と、目に見えない無数の仕事が複雑に絡み合い、支え合って回っています。

社会の中で、自分がどのような「役割」を果たすのか、それを選択していくことが「進路決定」をしていく上でとても重要になってきます。自分が好きなことや興味があること、「こんな人になりたい」という憧れも大事ですが、自分の得意不得意や適性を理解して、自分に合った「仕事」を見つけていく必要があります。

今、まさに三年生は、自分の将来を思い描きながら、卒業後の進路選択に直面しているところです。二年生は11月19日から21日までの職場体験、6組は10月29日から31日までの職場実習で「働く」ことを体感したところです。11月23日は「勤労感謝の日」ということもあるので、一年生も含めて「社会の一員として働く」ことについて、ぜひ考えてみてほしいです。

二中生が、将来どのような道に進むとしても、「自分も社会を支える一員である」という誇りと、「自分の仕事が誰かの役に立っている」という喜びを感じられる人になってほしい、自分がこれから乗る飛行機を眺めながら、そんなことを考えた空港でのひと時でした。

二中学生の活躍（敬称略）

＜小金井市民大会 100m自由形・100m個人メドレー＞優勝（どちらも大会新記録）3年生

＜令和7年度 小金井市立小・中学校 読書感想文コンクール＞

優秀賞 1年生 図書名「スタートライン」

入選 2年生 図書名「52 ヘルツのクジラたち」

＜恭敬学園 中学生イラストグランプリ 2025＞ 奨励賞 2年生

＜第59回 中学生の「税の作文」＞ 武蔵野青色申告会会長賞 3年生



12月の主な行事予定

12月1日	月	三者面談(5時間授業)	15日	月	
2日	火	三者面談(午前授業 給食後下校)	16日	火	スタディカフェ
3日	水	三者面談(午前授業 給食後下校) 第3回学校運営協議会	17日	水	朝読書なし時程
4日	木	三者面談(午前授業 給食後下校)	18日	木	多摩特研マラソン大会(6組) 専門委員会
5日	金	三者面談(午前授業 給食後下校)	19日	金	避難訓練 評議委員会 朝読書なし時程
6日	土		20日	土	
7日	日		21日	日	新入生対象 標準服業者採寸
8日	月	全校朝礼 三者面談(午前授業 給食後下校)	22日	月	生徒会朝礼 安全指導
9日	火	三者面談(午前授業 給食後下校) マラソン大会試走(6組)	23日	火	スタディカフェ
10日	水	朝読書なし時程	24日	水	大掃除 給食終了 朝読書なし時程
11日	木	スタディカフェ	25日	木	終業式 3時間下校 朝読書なし時程
12日	金	5時間授業 令和8年度新入生保護者説明会 14:40～	26日	金	冬季休業開始
13日	土	PTA 主催 標準服リサイクル			
14日	日				
※冬季休業 26日(金)～2026年1月7日(水)					
※3学期始業式 1月8日(木) 給食なし					

※12月25日以外の給食なしの日（6組） … 12月9日・18日（マラソン大会試走日・本番）

【小金井市教育委員会よりパブリックコメント依頼】

第4次明日の小金井教育プラン（案）に対する皆さんの意見を募集しています。

配布・閲覧場所

市立小・中学校、市役所第二庁舎（庶務課、広報秘書課広聴係、情報公開コーナー）、図書館本館、公民館各館、総合体育館、栗山公園健康運動センター、東小金井駅開設記念会館、婦人会館及び保健センターでご覧いただけるほか、市ホームページでも公開します。

提出期間・方法

令和7年11月20日（木）～令和7年12月19日（金）、住所・氏名・計画名「第4次明日の小金井教育プラン」を明記し、庶務課へ直接または郵送（必着）、ファクスで送付してください。また、市ホームページに掲載する専用フォームでも送付できます。

問合せ・送付先

〒184-8504 住所不要

小金井市教育委員会 学校教育部 庶務課

電 話：042-387-9872

FAX：042-383-1133



市ホームページ



パブリックコメント回答フォーム

小金井市教育大綱（案）に対する意見募集

市では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3に規定される、小金井市における教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱として、小金井市教育大綱（案）を策定しましたので、小金井市市民参加条例第15条の規定に基づき、市民の皆さんの意見を募集します。

○施策名称 小金井市教育大綱（案）

○対象市内に在住・在勤・在学する方、市内に事務所もしくは事業所を有する法人又はその他の団体

○提示期間 令和7年11月20日（木）～同年12月19日（金）

○検討結果の公表等

令和8年2月（予定）。寄せられた意見等は、原則として住所・氏名等を除き公開させていただきます。また、意見等に対する個別的な回答は行いません。検討を終えたときは、意見等の内容並びに検討結果及びその理由を公表します。

なお、個人情報、第三者を誹謗中傷するもの又は施策案に直接関係のないものに対しては、公表しない場合があります。

また、賛否の結論だけを示したものについては、検討結果、市の考え方等は示しません。

○配布場所等 小金井市教育大綱（案）は、企画政策課（市役所本庁舎2階）、市役所第二庁舎1階受付、情報公開コーナー（同6階）、庶務課（同7階）、公民館各館、婦人会館、総合体育館、図書館（本館）、保健センター、東小金井駅開設記念会館（マロンホール）で御覧いただけるほか、市ホームページでも公開しています。

※各施設の開館日は、事前にお問い合わせください。

○提出方法 住所（事務所の所在地）・氏名（団体名及び代表者名）・施策名称を明記し、直接、郵送（必着）、FAX又は専用フォームで次の提出先へ送付してください。

なお、匿名での提出はできません。

また、原則として日本語によることとしますが、他の言語での提出の際は、日本語訳も送付してください。

用紙は、市ホームページからもダウンロードが可能です。

○提出・問合せ先 小金井市企画財政部企画政策課企画政策係

〒184-8504 小金井市本町6-6-3

（電話） 042-387-9800

（FAX） 042-387-1224

（電子メール） s010199@koganei-shi.jp

